県別会議で検討された公共交通の主な利便性向上・利用促進策

【愛媛県】「愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会」

①生活利用の促進

- ・ノーマイカー通勤デーの推進
- ・公共交通機関のダイヤ等の広報活動
- ・HP等の充実によるダイヤや運行内容、乗りかえ情報等の提供
- ・利用者の状況にきめ細かく対応した割引制度の拡充 など

②観光利用の促進

- ・観光イベント等と連携した企画きっぷの造成
- ・企画列車の運行
- ・サイクリングとの連携
- ・事業者連携による企画きっぷ等の検討など
- ③交通機関の相互連携促進
- ・鉄道やバス等が連携しやすいダイヤ等の調整
- ・MaaSの造成の検討
- ・鉄道、バス等が連携した企画きっぷ等の造成など

④その他

- ・駅、電停等のバリアフリー化の推進
- ・駅周辺施設(駐車場・駐輪場等)の整備 など

【高知県】「高知県鉄道ネットワークあり方懇談会」

◆土讃線

- ・交通事業者間の運賃面での連携の検討
- ・交通事業者間の乗継案内等での連携
- ・ダイヤ改正情報の事前共有
- ・後免駅のバリアフリー化(内方線付き点状ブロック等の整備)
- ・新型特急車両の導入(JR四国、土佐くろしお鉄道)
- ・観光列車の導入(観光列車を活用した利用促進)
- ・安和駅敷地内に「集落活動センター」整備

◆予土線

- ・「体験や食をテーマとしたツアーのメニュー化」の考案
- ・路線バス等と組み合わせた路線図づくり
- ・予土線などの公共交通PRの実施検討(高齢者サロン訪問等)
- ・危機意識の見える化の実施(広報誌への掲載)
- ・JRポケット時刻表への路線バス時刻掲載
- ・フレックスタイム制度の導入
- ・ダイヤ改正情報の事前共有

【香川県】「香川県鉄道ネットワークあり方懇談会」

①持続可能性の確保

- ・四国の新幹線整備に伴う効果等調査の実施等
- ・立地適正化計画の策定及び実施、駅周辺の開発整備等
- ・地域公共交通網形成計画の策定及び実施等
- ・鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成等

②利便性向上

- ・駅と連携したコミュニティバスの運行、GTFSデータの活用等
- ・駅前広場整備、パーク&ライド駐車場の整備等
- ・都市圏輸送強化、パターンダイヤ導入の検討等
- ・ICカード利用駅の拡大、新型特急気動車2700系車両の導入等
- ・駅を利用した源内改革プロジェクト、ひとの駅三本松の活用等

③利用促進

- ・高齢者の免許返納者に対する補助(タクシーチケット配布)等
- ・公共交通マップの作成、バス乗り方教室の開催等
- ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売促進、Wi-Fi環境の整備等
- ・「四国はひとつ」4県連携事業の実施等

【徳島県】「徳島県生活交通協議会ワーキング部会」

◆公共交通の最適化

- ※)交通事業者の連携によるモーダルミックス推進の観点で 検討することは、鉄道の利便性向上・利用促進にもつながる ため、「次世代地域公共交通ビジョン」の検討組織を活用
- ・並行重複路線の解消(鉄道とバスが並行している路線の再編)
- ・パターンダイヤの導入(鉄道、バス)
- ・駅を中心とした乗り継ぎネットワークの構築 など
- ②新たな運行形態の導入

◆利便性向上

- ③つなぐ仕組みの構築
- ・公共交通オープンデータ化

①モーダルミックスの推進

- ④交通結節点の環境整備
- ・多様な交通手段を乗り継ぐためのパーク&ライドに向けた環境整備など

◆利用促進

- ⑤新たな需要の創出
- ・フリー乗車券の発行、インバウンド向け企画商品の造成など
- ⑥地域で支える意識の醸成

◆その他

・計画の策定(次世代地域公共交通ビジョン、地域公共交通網形成計画)